

## 2018年度事業計画

### <基本方針>

設立の目的に基づき、①育成活動事業、②育成支援事業、③社会貢献事業の3つを柱として活動を行う。また、当財団の活動の認知を高めるための広報活動に重点をおくとともに、活動を推進する体制を整える。

### <具体的な計画>

#### 1. 育成活動事業

##### (1) 無料英語教室「西南一粒の麦 English Academy」

- 2017年度に引き続き、(株)キャンパスサポート西南の協力のもと、年間40回の開催を予定する。
- 時間、場所は2017年度と同じとし、クラスを3クラスに増やして開催する。
- また、夏に日帰りキャンプ、秋にハロウィン、冬にクリスマスといったイベントを予定する。

##### (2) こども食堂について

現段階で当財団において自前のこども食堂を開設することは困難であると判断する。しかしながら、当財団の設立の目的である「青少年の健全なる育成」のためには、こども食堂は重要な取り組みである。こども食堂については、以下のような取り組みとする。

① 自前で開設するのではなく、当面は、既存のこども食堂を支援していく。

② 金銭的な支援とともに、人的支援を行う。

当財団は、西南学院高校同窓会を母体としており、同窓会には多種多様な職業、スキルを有する人材がいる。この人的財産を活用し、料理人の派遣等といった支援を行う。

③ 既存のこども食堂への付加価値を提供することで支援を行う。

多種多様な同窓生の職業やスキルを活用した体験会、見学会をこども食堂に合わせて開催する。これを通じて、子どもたちに将来の夢や目標ができることを期待する。

#### 2. 育成支援事業

##### ホークスカップ中学生軟式野球大会の支援

- 2017年度に引き続き、2018年度(2019年3月開催)に第24回を迎える本大会への支援を継続する。
- 新たな支援の一環として、本大会の報道機関等での取り上げを促す広報面での支援を行う。

### 3. 社会貢献活動

地元西新商店街（サザエさん通り商店街）の盛り上げへの取り組みを考える。今年度は、現状に関する情報収集、どのような取り組みができるかの検討を行う。

### 4. 広報活動の強化

当財団の知名度、活動の認知度を高めるため広報活動を強化する。

### 5. 事務局の体制拡充と活動の組織化による計画の実行

事業を着実に遂行していくため、事務局内に担当グループを設け、体制を整備する。